

東吳大學 104 學年度碩士班研究生招生考試試題

第 1 頁，共 2 頁

系級	日本語文學系碩士班	考試時間	100 分鐘
科目	日本文學史	本科總分	100 分

一、次の記述に当てはまる人物、作品もしくは事項をその読みと共に記しなさい。(32%)

- 1、「あかねさす紫野行き標野行き野守は見ずや君が袖振る」という歌で知られる『万葉集』随一の女流歌人。
- 2、『源氏物語』に「物語出来はじめの祖」と評されている平安時代の物語。
- 3、二人の老人に若侍が加わり、人々の前で語るという構成を通して叙述の真実性と客観性を保証しようとする平安時代の歴史物語で、鋭い批判意識が見られる。
- 4、物語世界への幻想が厳しい現実の中で挫折し、ついに仏教の信仰に魂の安住を求めようとするに至るまでの精神遍歴を描く平安時代の女流日記。
- 5、和歌の上の句五七五と下の句七七をそれぞれ別の人が詠み、その唱和のしかた（付け合い）を楽しむ文芸。
- 6、「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。」で始まる中世の軍記物語。
- 7、九編の怪異小説からなる短編集で、執念に凝集した人間性の真実を、怪異の出現を通してみごとに描き出す、前期読本の代表作。
- 8、義理と人情の葛藤のはてに心中する男女の姿を哀切に描く世話物で知られる浄瑠璃作者。
- 9、写実主義の立場から近世戯作の勧善懲悪的な功利主義を批判し、その後の近代小説の発展に理論的基礎を築いた文学理論書。
- 10、井原西鶴の影響を受けて元禄文学的色調の濃い作品を執筆し、明治中期の国粹主義的機運に乗って文壇の主導権を握った者。
- 11、我執を去って大きな自然の理法に従うという、晩年の夏目漱石が追求したと思われる無我の境地。
- 12、明治天皇の逝去と乃木希典大将の殉死に刺激を受け、もっぱら歴史小説の執筆に転じた者。
- 13、人間は生きるために必然的に悪を抱え込むことになり、その悪を許すことができるのは、やはり悪しかないのだ、という暗い人生観が描かれる、芥川龍之介の名作。
- 14、政治優先の文学理論を忠実に実践しようとし、プロレタリア文学の中で最もすぐれた作品を残した作家。
- 15、既成道徳の無視、行動の盲目性を描く石原慎太郎の芥川賞受賞作で、戦後の時代の転換を象徴している。
- 16、自己主張と恋愛賛否、官能美の発見で登場した近代の女性歌人で、厭戦詩「君死にたまふこと勿れ」も詠んでいる。

東吳大學 104 學年度碩士班研究生招生考試試題

第 2 頁，共 2 頁

系級	日本語文學系碩士班	考試時間	100 分鐘
科目	日本文學史	本科總分	100 分

二、次の文章や詩歌を中国語に訳した上で、作者名及び作品名（詩歌の場合は所収歌集）も記しなさい。(28%)

1. 花の色は うつりにけりな いたづらに わが身世にふる ながめせしまに
2. 花はさかりに、月はくまなきをのみ見るものかは。雨にふかひて月を恋ひ、たれこめて春のゆくへ知らぬも、なほあはれに情け深し。
- 3、それと見るより美登利の顔は赤う成りて、何のやうの大事にでも逢ひしように、胸の動悸の早くうつを、人の見るかと背後の見られて、恐る恐る門の侍へ寄れば、信如もふつと振返りて、此れも無言に脇を流るる冷汗、跣足になりて逃げ出したき思ひなり。
- 4、彼は彼の棲家である岩屋から外へ出てみようとしたのであるが、頭が出口につかへて外に出ることができなかつたのである。今は最早、彼にとって永遠の棲家である岩屋は、出入口のところがそんなに狭かつた。

三、次の事項について日本語で詳しく説明しなさい。括弧内のキーワードをすべて使うこと。(40%)

- 1、『源氏物語』までの「物語」というジャンルの展開
(『竹取物語』、『伊勢物語』、宇治十帖、虚構の真実性、もののあはれ)
- 2、「浮世草子」というジャンルの成立とその展開
(井原西鶴、『好色一代男』、『好色五人女』、『世間胸算用』、江島其蹟)
- 3、フランス自然主義と日本自然主義
(ゾライズム、客観描写、自己告白、『破戒』、『蒲団』)
- 4、白樺派
(自己主張、人道主義、武者小路実篤、志賀直哉、有島武郎)